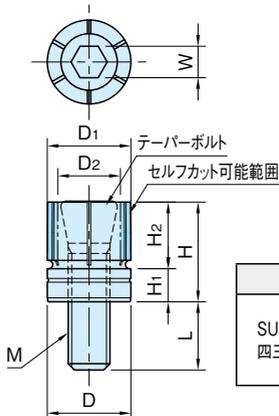


PEPP-S

拡張ピン(差込タイプ)

IMAO

標準 在庫品 **RHS**



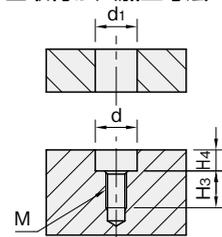
本体	テーパボルト
SUM24L 四三酸化鉄皮膜	スチール(強度区分12.9) フッ素樹脂コーティング HRC37

品番	D ₁	D ₂	H ₂	D (⁰ _{-0.025})	H ₁	H	M	L max.	W	クランプ力 (kN)	許容締付トルク (N·m)
PEPP06S	6	5.5	7	6	5.8	13	M3×0.5	7.3	2.5	2.2	2.7
PEPP10S	10	7.5	12.7	10	6.3	19	M4×0.7	8.4	3	4.2	6.3
PEPP12S	12	10.5		12			M6×1	11.1	5	8.4	22
PEPP16S	16	12		16			M8×1.25	13	6	11	52

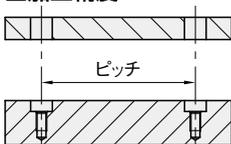
品番	セルフカット時の推奨拡張径	許容拡張径	質量(g)	適用	
				テーパボルト	ツールセット
PEPP06S	0.04~0.07	0.1	3	PEPP06-TB	PEPP06-TSN
PEPP10S		0.13	10	PEPP10-TB	PEPP10-TSN
PEPP12S		0.16	14	PEPP12-TB	PEPP12-TSN
PEPP16S		0.18	27	PEPP16-TB	PEPP16-TSN

使用例・使用方法

■取り付け穴加工寸法



■加工精度



ピッチ誤差は0.15以内としてください。

品番	d (H7)	M	H ₃	H ₄	d ₁ (^{+0.07} _{+0.04}) 注1)
PEPP06S	6	M3×0.5	8	6	6
PEPP10S	10	M4×0.7	9	6.5	10
PEPP12S	12	M6×1	12		12
PEPP16S	16	M8×1.25	14		16

注1) セルフカットなしの場合の寸法です。

注2) 次の場合、接着剤やしまりばめで圧入し固定してください。

- ・抜きの恐れがある場合
- ・使用中のがたつきを抑えたい場合

■セルフカット方法

テーパボルトを締め込み、加工部分がセルフカット時の推奨拡張径に広がった状態でセルフカットを行ってください。

特長

- ・ワークを内側からクランプできます。
- ・クランプ部はセルフカットできますので、クランプ径に合わせた寸法に加工することで確実な締付けができます。
- ・ブレンタイプベースプレートへの取付けに適しております。

技術データ

ワークの繰り返し位置決め精度 0.025
(ただし、接着剤やしまりばめで固定した場合)

関連製品ページ

- ・別売品にて万一テーパボルトが損傷した時の交換部品[PEPP-TB]テーパボルト(差込タイプ用)がございます。(P. 1542 参照)
- ・別売品の[PEPP-TSN]ツールセット(差込タイプ用)で、取付け・取外しが簡単に行えます。(P. 1539 参照)